

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	保健対策推進事業	事業コード	251
------------	----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健康づくりの推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の自主的、主体的な健康づくりを推進する。				
	概要	健康づくり推進協議会の運営、健康づくり推進員の活動、健康づくりカレンダーの発行、さばえ食と健康・福祉フェアの開催等を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	健康づくりには、個人とそれを取り巻く環境(家庭、地域、職場等)の連携が不可欠である。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		食と健康・福祉フェアの開催	回	目標値	1	1	1	1	1	
				実績値	1	1	1	1		
		健康づくり推進員の委嘱	人	目標値	306	306	306	306	306	
				実績値	303	301	300	300		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		食と健康・福祉フェアの参加者数	人	目標値	2000	2000	2000	2000	2000	
				実績値	2000	1980	2030	2050		
		計算根拠	食と健康・福祉フェアの参加者数	達成率(%)	100	99	102	102.5		
				ランク	A	A	A	A		
				実数値						
		会計	一般会計		事業要員	正規職員		1.05		
		事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間					
		【単位:千円】					補助金等名称			
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
	予算額	2,289	2,120	2,498	1,972	2,022				
	決算額	2,123	1,911	2,377	1,834	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	健康は市民共通の願いであり、健康増進法においても健康づくりの取組みが求められている。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	健康づくりには、個人とそれを取り巻く家庭、地域、職場等の広範な取組みが重要であるため、市が関与する必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国や県の補助制度はなく、健康づくりに向けた市単独事業として実施しており、受益者に負担を求めることは困難である。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	個人と家庭、地域、職場等との連携の推進により、成果を向上させる余地がある。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	健康づくり推進員による地域での健康づくり活動や意識向上に向けた多彩な活動を行う。市民の健康づくり推進に向けた啓発のため「さばえ食と健康・福祉フェア」を開催する。	平成27年度計画	健康づくり推進員による地域での健康づくり活動や意識向上に向けた多彩な活動を行う。市民の健康づくり推進に向けた啓発のため「さばえ食と健康・福祉フェア」を開催する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>					
年度	H22(2010)		H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	—		可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	—	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	鯖江市愛育会運営費補助金	事業コード	265
------------	--------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健康づくりの推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	愛育会の活動を通して、市民の健康管理および健康情報等の普及啓発を図る。				
	概要	鯖江市愛育会活動の中で、市民健康管理事業、保健思想普及事業に対して実施した、補助対象経費の中から一定額を補助する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付	市民の健康管理および健康情報等の普及啓発を図るため愛育会活動に対して公的助成をおこなう。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	理事会開催数		回	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	12	12	12	
	計算根拠	理事会開催回数		達成率(%)	100	120	120	120	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計	事業タイプ	単独事業	事業要員	正規職員			
	経費区分	補助費等			臨時・嘱託				
					※所要時間	8			
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	45	45	45	45	45			
	決算額	45	45	45	45	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	少子化、核家族化、社会の連帯感の希薄化など、環境が変化しているため地域組織活動が必要。また、市民の健康づくりの観点からの必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	安心して暮らしていける環境づくりと、地域の健康づくりを確保するため支援する かたちで一定関与することが必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	市全部を網羅している活動を勘案すると削減の余地はないと考えられる。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国や県の補助制度がないため	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	すでに会員の活動により市民の健康管理および健康思想の向上などの有効性が認 められる。	

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	会の運営を通して次の事業に取り組む。 ①母子保健、生活習慣病及び結核予防の啓発 ②組織 の連携強化 ③健康診査受診の促進	平成27年度計画	会の運営を通して次の事業に取り組む。 ①母子保健、生活習慣病及び結核予防の啓発 ②組織 の連携強化 ③健康診査受診の促進

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	団体補助等の特定の相手先への補助 金や交付金事業のため
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	健康増進事業	事業コード	325
------------	--------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健康づくりの推進
		「人の增えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	健康づくり、生活習慣病予防等に対する理解を促進し、これらを予防するための保健活動を支援する。				
	概要	生活習慣病や疾病管理、運動習慣の定着を図るため健康教室、健康相談や訪問指導および肝炎ウイルス検査などを実施する。				
	法令根拠	健康増進法				
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
	内容	H21は、市理療法士が市内1箇所指導者および市民向けの運動講座を実施していたが、H22からは事業見直しを実施し、町内の出前健康講座の充実に転換した。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	健康教育(出前講座等)実施回数		回	目標値	220	220	220	220	220
				実績値	244	260	260	315	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	出前健康教室(町内、地区、各種機関・団体など)延べ参加者数		人	目標値	7200	7200	7200	7200	7200
				実績値	6411	7790	7366	8791	
	計算根拠	出前健康教室(町内、地区、各種機関・団体など)延べ参加者数	達成率(%)	89	108	102	122.1		
			ランク	B	A	A	A		
		実数値							
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	補助(国)事業							
		経費区分	物件費						
事業費			【単位:千円】					補助金等名称	
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	肝炎対策推進事業補助金、健康増進事業費補助金		
		予算額	5,040	7,842	8,710	9,050	9,046		
		決算額	3,285	7,842	8,390	7,887	-		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	H21の運動講座実績をみると参加者数の大幅減があったが、反面町内の出前健康講座での運動指導の実績は増加しており、ニーズは高いと思われる。また生活習慣病の一次予防の施策として重要。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	健診等保健事業との連携が必要となるため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	コストを削減するとなると、運営上必要となる専門職の配置ができなくなる。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国民健康保険のヘルスパイオニア事業を活用しているが、それ以外の国や県の補助制度がないため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	講座参加者が増加するよう健康づくり推進員による参加勧奨や他団体との協働にて取り組むようにする。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	生活習慣病予防のための知識を習得し、自らの健康づくりの取組を支援するため出前健康講座や地区での健康教室、健康づくり講演会を開催したり正しい生活習慣の確立について、食育の重要性を含めた普及・啓発を行う。	平成27年度計画	生活習慣病予防のための知識を習得し、自らの健康づくりの取組を支援するため出前健康講座や地区での健康教室、健康づくり講演会を開催したり正しい生活習慣の確立について、食育の重要性を含めた普及・啓発を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他					
年度	H22(2010)		H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-		可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	骨密度測定事業	事業コード
		326

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健康づくりの推進	4041
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1982	終了年度	9999
	目的	20歳以上の市民に対し、骨量減少の早期発見、生活習慣の改善、早期治療を促す。				
	概要	20歳以上で希望者は、身体計測、超音波による足のかかとの骨の骨密度測定、結果指導を特定健康診査時に同時に実施する。				
	法令根拠	健康増進法				
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
	内容	要精検者の場合のフォローや将来的介護予防により健康長寿な高齢者を増やすには市が主体となることが望ましいが、多くの受診者数を対象に実施するため、健診機関(厚生連)に委託して実施。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	実施回数(半日1回)		回	目標値	40	40	40	40	40
				実績値	34	35	50	44	
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	指導割合		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	指導した受診者数/該当受診者数	達成率(%)	100	100	100	100		
			ランク	A	A	A	A		
実数値			811/811	1,024/1,024	1,045/1,045	1051/1051			
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	補助(県)事業							
	経費区分	物件費							
事業費		【単位:千円】				補助金等名称			
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	健康増進事業費補助金		
	予算額	1,400	1,436	1,400	1,471	1,210			
	決算額	1,137	1,436	1,400	1,471	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	毎年1,000人程度の受診がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	健康増進法第19条の2に基づく事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単独検診だと委託コストが増加してしまうため健康診査での同時実施をする。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	特定の年齢かつ女性である対象者を除き、国や県の補助制度がなく、また、一部 受益者負担も行って実施しているため、さらなる負担を求めることは困難であ る。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	啓蒙活動や健康診査と同時受診による利便性の向上などに努めている。

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 継続して実施する。節目年齢の女性への啓発を検討し 受診増加を図る。	平成27年度計画 引き続き実施し、住民の健康増進に努めたい。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託&lt;br/&gt;事業のため"/>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)																
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能																
実施状況	—	未実施	未実施	未実施	未実施																	



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	健康体操普及事業	事業コード	2992
------------	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健康づくりの推進	4041
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2002	終了年度	9999
	目的	地域における健康づくりや団体で楽しめる体操などの活動支援など、運動を通じた健康づくりを推進する。				
	概要	ライフスタイルに応じた健康体操や子どもから高齢者が一緒に楽しめる健康体操を考案し、また、健康体操の普及・指導を行う。				
	法令根拠	健康増進法				
	実施形態	現在	市直営	内容 市オリジナル体操を普及する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	健康体操教室、指導者育成講座等の開催		回	目標値	150	150	150	150	150
				実績値	213	236	203	169	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加者数		人	目標値	5000	5000	5000	5000	5000
				実績値	6733	8135	7050	5635	
	計算根拠	参加者数		達成率(%)	134.7	162.7	141	113	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	※ゼロ予算		事業要員		正規職員		0.5	
	事業タイプ	※ゼロ予算		臨時・嘱託					
	経費区分	※ゼロ予算		※所要時間					
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0	0	0			
	決算額	0	0	0	0	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	健康体操出前講座への依頼は、幼児から高齢者まで、年間150回程度あり。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	住民活動に協働して行うため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業活動に係わる経費は、若干の消耗品のみ。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	事業活動に係わる経費は、若干の消耗品のみ。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民活動との協働		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	市民の健康づくり活動に必要な健康体操を作成し、リクエストに応じて出前健康講座を実施。丹南ケーブルテレビと協力し、テレビ体操を放映。オリジナル健康体操DVDの配布。市民活動グループにオリジナル体操を提供し、活動支援、活動家の育成を実施。	平成27年度計画	引き続き、市民の健康づくり活動に必要な健康体操を作成し、リクエストに応じて出前健康講座を実施する。また、丹南ケーブルテレビと協力し、テレビ体操を放映やオリジナル健康体操DVDを配布する。また、市民活動グループにオリジナル体操を提供し、活動支援、活動家を育成していく。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	<input type="text" value="その他"/>
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	市民健診等参加促進事業 ～ポイントをとめて健康づくり～	事業コード 3027
------------	--------------------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健康づくりの推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	健康診査、がん検診受診や市の健康イベントなど市が指定する健康事業にポイント制を取り入れ、楽しみながら健康診査やがん検診受診のきっかけづくりとし、受診率の向上につなげるとともに市民の健康意識の向上を図る。				
	概要	健康診査受診を必須とし、その他ポイント対象事業参加につきポイントを付与し、当該年度末時に100ポイント取得でもれなく達成賞を進呈する。加えて抽選で健康賞品を授与し、受診率の向上につなげるとともに市民の健康意識の向上を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		達成賞取得者数	人	目標値			200	250	300
				実績値			113	162	
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		健康診査受診者(特定健診、後期高齢者、人間ドック)の増加数。H26年からは受診者数	人	目標値			150	150	5,900
				実績値			321	240	
		計算根拠	当該年度受診数-前年度受診者数	達成率(%)			214	161	
				ランク			A	A	
			実数値			5299-4978	5541-5299		
	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
	事業要員	正規職員							
		臨時・嘱託							
		※所要時間	80						
	【単位:千円】					補助金等名称			
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額			100	100	100			
	決算額			92	96	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ポイントを貯めながら楽しんで健康づくりに取り組んでもらうことで、市民の健康意識の向上につながる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の健康づくりは、市民の健康長寿をさらに伸ばすためにも市が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事務事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	経費の主なものは、100ポイントを貯めた達成者への達成賞と達成者の中から抽選で進呈する健康賞品である。		
		根拠	国や県の補助制度はないため		
		根拠	「ポイントためて健康づくり」を充実することで、健康診査受診率向上が見込まれる。		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する 方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠			

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	H26. 3月末市内全戸配布した健康カレンダーに「ポイントためて健康づくり」記録票を掲載するほか、町内出前健康講座開催時等にPRを行い、健康診査受診率アップにつなげる。	平成27年度計画	H27. 3月末市内全戸配布した健康カレンダーに「ポイントためて健康づくり」記録票を掲載するほか、町内出前健康講座開催時等にPRを行い、健康診査受診率アップにつなげる。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H22(2010) H23(2011) H24(2012) H25(2013) H26(2014) H27(2015)	
取組選択	— 不可能 不可能 可能 可能 可能	
実施状況	— 未実施 未実施 未実施 未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	養育医療給付事業	事業コード	3106
------------	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	812	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健康づくりの推進
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	子育て		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	一般の新生児に比べて疾病にかかりやすい未熟児に対し、生後すみやかに適切な処置を講じることで安心して治療が受けられ、児の健康保持・増進を目的としている。				
	概要	養育医療とは、養育のために入院を必要とする未熟児に対し、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付または医療に要する費用を支給する制度				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定不能		人	目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	養育医療対象者に給付を行う。		%	目標値				100	100
				実績値				100	
	計算根拠	給付者/申請者		達成率(%)				100	
				ランク				A	
			実数値				18/18		
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			0.5
	事業タイプ	補助(国)事業				臨時・嘱託			
	経費区分	扶助費				※所要時間			0
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額				5,010	5,010	養育医療給付事業費補助金(国庫、県)		
	決算額				4,146	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	平成25年度からの県移譲事務であり、平成23年度県の実績でも実人数で22人の実績がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	母子福祉法に基づき、未熟児に対し、生後すみやかに処置を講ずることで、出生児の健康を保持・増進する事業として重要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	医師の指示により、対象者に対し、診療報酬に応じた給付を行っておりコスト削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	国庫補助 1/2 県費補助 1/4 自己負担(所得に応じて変動)		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	医師の指示に従い給付を行っているもので、行政側から成果の向上は望めない。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	出生時体重が2,000g以下など生活力が薄弱で入院を必要とする新生児に対し、指定養育医療機関での医療費を給付する。	平成27年度計画	出生時体重が2,000g以下など生活力が薄弱で入院を必要とする新生児に対し、指定養育医療機関での医療費を給付する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="法令等実施事務のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	大人のためのラジオ体操とパワーウォーキング事業	事業コード 3107
------------	-------------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健康づくりの推進	4041
	重点施策体系	重点施策 「人の增えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿	831	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2013	終了年度	2015
	目的	ラジオ体操とパワーウォーキングを活用し、市民の自主的な健康づくりの活性化と市内外における歩く交流を図る。				
	概要	アイアイ鯖江、地区公民館等でラジオ体操&パワーウォーキング講習会を1会場につき隔週2回で開催する。年1回程度、丹南CATV主催イベント等に合わせパワーウォーキングの集いを開催する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	ラジオ体操とパワーウォーキング講習会、パワーウォーキングの集い等イベントの開催数		回	目標値				13	13
				実績値				13	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	講習会、イベントの参加人数		人	目標値				300	300
				実績値				530	
	計算根拠	講習会参加者+イベント参加者		達成率(%)				176.7	
				ランク				A	
実数値									
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業費			正規職員	0.1					
			臨時・嘱託						
			※所要時間	0					
		【単位:千円】						補助金等名称	
区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
予算額				200	200				
決算額				168	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	個人で手軽に取り組める運動としてウォーキングは常に上位にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	健康増進法に基づき、市民の継続した運動習慣づくりを図るため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
	事業名				
	根拠				
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現在が講師謝礼等の必要最小限の経費であるため。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がないため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ラジオ体操1級指導士に講師を依頼しており、実施内容等は充実している。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	H25年度に引続き、市民の継続した運動習慣づくりを図ることを目的に実施する。	平成27年度計画	H26年度に引続き、市民の継続した運動習慣づくりを図ることを目的に実施する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	可能	可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	地域自殺対策緊急強化特別事業	事業コード 2806
------------	----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健康づくりの推進	4041
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	市民の自殺予防対策を推進し、自殺者の減少に努める。				
	概要	自殺予防の啓発、相談支援体制の充実を図るとともに、関係機関・団体が連携し自殺予防対策を総合的に取り組む。				
	法令根拠	自殺対策基本法				
	実施形態	現在	市直営	市直営の「生活とこころの相談事業」、「こころの健康づくり講演会」を実施したり、健診等保健事業や市役所関係課の窓口等あらゆる機会を捉えての自殺予防のための啓発普及活動を実施している。また、関係機関の相談事業等の		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	こころの健康づくり講演会の開催回数		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	こころの健康づくり講演会の参加者数		人	目標値	120	120	120	120	120
				実績値	124	138	126	139	
	計算根拠	こころの健康づくり講演会の参加者数		達成率(%)	103.3	115	105	115.8	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.23			
	事業タイプ	補助(県)事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	836	1,514	1,032	1,029	1,003	自殺対策緊急強化特別事業補助金		
	決算額	781	1,501	1,032	880	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	本市の自殺率は高く、対策を講じる必要性が高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	自殺対策基本法により、地方公共団体の責務とされている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	年次計画をたてて、計画的に取り組んでいる。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>			根拠	当初、地域自殺対策緊急強化交付金は、H21～H23の3年間のみであったが、当 該事業は3年間延長され、H26までとなった。H27も継続される見通しである。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	自殺予防の啓蒙普及をさらに実施する。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	H25年度までの補助事業となっていたが、毎年更新されており、引き続き必要な自殺予防対策を検討していく。	平成27年度計画	H26年度までの補助事業となっていたが、毎年更新されており、引き続き必要な自殺予防対策を検討していく。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	母子栄養管理事業	事業コード	209
------------	----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	乳幼児の食習慣を確立し、健やかな成長、発達を促す。				
	概要	母子健康教育、健康相談、健康診査時に、乳幼児にとっての食の意味を基本とし、離乳食、乳幼児食についての指導を実施する。				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	妊婦と概ね1歳までの児、1歳6か月、3歳児とその保護者に母子総合相談、乳幼児健診(1歳6か月健診、3歳健診)に於いて食に関する正しい知識の普及啓発を行なう。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	指導相談実施回数		回数	目標値	72	72	72	72	72
				実績値	72	72	72	72	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	指導相談対応率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	相談実施者数/相談希望者数(H24から、1.5歳、3歳時健診時の対象者を要相談な人のみに限定)		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	2499/2499	1953/1953	852/852	911/911			
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	交付金事業							
	経費区分	物件費							
事業費			【単位:千円】					補助金等名称	
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	次世代育成支援対策交付金		
	予算額	563	618	608	588	568			
	決算額	550	618	529	479	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	妊婦(胎児)、こどもが健やかに成長していくために、離乳食から幼児食など食 べることについて正しい知識が必要なため		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	妊婦教室など一部病院で行なわれているが、離乳食や幼児食は、民間サービスに ない、また子供から高齢者まで継続的に関わり、ハイリスク者には個別に関わ るのが市の役割である。		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。  <input type="checkbox"/> ある	主体	医療機関	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。  <input type="checkbox"/> 不可能	
			事業名	妊婦教室など		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。  <input type="checkbox"/> ない	根拠	一部の医療機関のみでの取り組みであること。また、離乳食や幼児食は、民間 サービスにないため		
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。  <input type="checkbox"/>	
事業名						
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ない	根拠	個別相談や保健指導においては、医師、保健師、栄養士など専門家の協力なしに は行うことができないため、コスト削減は困難と考える。			
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。  <input type="checkbox"/> なし	根拠	この事業に対する国や県の補助制度はなく、また、母子健康教育、健康相談、健 康診査時にあわせて子どもの食習慣を確立し、健やかな成長、発達を促す市単独 事業として実施しているものであるため。		
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ある	根拠	病院、保育園、学校との連携の強化により、栄養指導の実効性が向上すると考え る。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	離乳食から幼児食について発達段階に応じた食に関する 情報提供を行うと共に、規則正しい食事や朝食習慣 の定着、食事やおやつバランス、楽しく食事ので きる環境などについての相談や指導を栄養士が行う。	平成27年度計画	離乳食から幼児食について発達段階に応じた食に関する 情報提供を行うと共に、規則正しい食事や朝食習慣 の定着、食事やおやつバランス、楽しく食事ので きる環境などについての相談や指導を栄養士が行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-	不可能	可能	可能	可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	

〈不可能選択理由〉
<input type="checkbox"/> その他

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	母子保健相談指導事業	事業コード	211
------------	------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の增えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1997	終了年度	9999
	目的	保護者がわが子の成長、発達を正しく理解し、育児不安やストレスの軽減を図る。				
	概要	母子の健康に関する各種保健教育・相談・指導を行い、母親と乳児の健康保持と増進を図る。				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	アイアイ鯖江での定期的な相談会。さらに保育所や公民館等地域での成長や発達の相談や保護者の育児不安・ストレスの軽減に努める。相談には専門職があたる				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	教室(育児学級、母子総合相談事業)開催回数		回	目標値	60	60	60	60	60
				実績値	72	78	61	66	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	教室(育児学級、母子総合相談事業)参加者数		人	目標値	1700	1700	1200	1200	1200
				実績値	1927	1801	1145	1312	
	計算根拠	H24から計測または友達づくりのみを希望する相談者について、子育て支援センターまたは児童センターを紹介し、結果として大幅な減少となった。			達成率(%)	113.4	105.9	95.4	109.3
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	2.07			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間					
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	1,638	1,531	1,616	1,444	1,345			
	決算額	1,630	1,520	1,195	1,194	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	育児に不安をもつ母や、子どもとうまくかかわれない母が増加している中親子のふれあいや他の母親の育児から子どものかかわりを学び、また、母親同士のつながりができ安定した子育てにつながっている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	母子保健相談事業は母子保健法で定められた市町村の事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> あり	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			所管課	児童福祉課・学校教育課	
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	保健指導と子育て支援は専門分野が異なり、共同はできるが統廃合はできない。		
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	この事業に対する国や県の補助制度はなく、また母子保健法に基づく保健サービ ス事業であることから、必要以上の受益者負担を求めることは困難である。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり		根拠	関係の各機関と連絡を密にとり事業の充実をはかる。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み すくすく育児相談や育児学級などの子育て支援事業において母子保健相談を行う。また、子育て支援センターや保育園・幼稚園、10地区の子育て支援ネットワーク事業とも連携し、相談対応を行う。 市健康福祉センターで行う相談は、主に発達や栄養、母乳等の心配や不安のある方に対応し、仲間づくり等を希望する方には子育て支援センターや児童センターの子育てグループを紹介する。	平成27年度計画 すくすく育児相談や育児学級などの子育て支援事業において母子保健相談を行う。また、子育て支援センターや保育園・幼稚園、10地区の子育て支援ネットワーク事業とも連携し、相談対応を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-	可能	可能	可能	可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	

〈不可能選択理由〉
<input type="checkbox"/> その他

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	乳幼児育成指導事業	事業コード 212
------------	-----------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1995	終了年度	9999
	目的	乳幼児健診の結果、成長及び発達について気がかりな乳幼児に専門家による相談の場を提供し、早期療育等必要な支援につなげる。				
	概要	ことばの相談や、健診後の経過を教室やアンケート等で確認し、支援の必要な乳幼児に対して専門家の発達相談や専門機関の受診につなげる。また、保護者に個人やグループで相談や教育を実施する。				
	法令根拠	母子保健法、発達障害者支援法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	個別、または、集団での母子の様子を観察し、専門家スタッフで検討し必要な方には、医療機関や療育機関を紹介する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	教室(幼児親子教室、ことばの相談、発達相談)実施回数		回	目標値	84	84	84	84	84
				実績値	84	84	80	83	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	事業(幼児親子教室、ことばの相談、発達相談)参加者数		人	目標値	350	350	350	350	350
				実績値	397	376	338	395	
	計算根拠			達成率(%)	113.4	107.4	96.6	112.9	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値							
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業費			正規職員	2.62					
			臨時・嘱託						
			※所要時間						
		【単位:千円】					補助金等名称		
区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
予算額	2,349	2,059	1,978	1,792	1,735				
決算額	2,340	2,059	1,599	1,692	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	事業の対象となる子どもは、成長・発達に気がかりなことがあったり、保護者の 育児不安が強いことがあることが多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	子どもの成長・発達や子育てを乳児期から継続して支援していくために必要であ る。保育所・幼稚園・小学校との連携も取りやすい。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。  <input type="checkbox"/> ある	主体	社会福祉協議会、医療機関	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。  <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	音楽療法・児童デイサービス	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。  <input type="checkbox"/> ない	根拠	社会福祉協議会の事業は、障害者支援法に基づき実施されており、申請がある人 のみの利用となる。また、医療機関も鯖江市内にはないため、通院など困難な場 合もある。公的なサービスでの支援が必要。	
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。  <input type="checkbox"/>
			事業名		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ない	根拠	事業の性格上、専門職の配置が必要であり、その人件費がコストの主要な部分の ため、削減は難しい		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。  <input type="checkbox"/> なし	根拠	この事業に対する国や県の補助制度はなく、また、新たに受益者に負担を求め る場合、本来、この事業を受けて欲しい対象者に受けてもらえない可能性が 出てくる。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。  <input type="checkbox"/> ある	根拠	他の機関との連携などにより、成果を向上させる余地はあると思う。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	成長および発達について気がかりな乳幼児や保護者を対象に相談会や教室を開催し、小児科医師や言語聴覚士、保健師等が必要な助言や指導を行います。	平成27年度計画	成長および発達について気がかりな乳幼児や保護者を対象に相談会や教室を開催し、小児科医師や言語聴覚士、保健師等が必要な助言や指導を行います。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	可能	可能	可能	可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	こども口腔衛生事業	事業コード	215
------------	-----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1961	終了年度	9999
	目的	虫歯の予防、虫歯や口腔内の異常の早期発見、早期治療				
	概要	歯科衛生士による幼児への歯磨き指導および中学生への歯科保健指導等				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	幼児健診時に保護者に虫歯予防や仕上げ磨きについて歯科衛生士が指導を行う。(歯科衛生士会丹南支部に委託)				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	小学校・中学校での歯科保健指導(H23から中学校のみ)		回	目標値	48	48	48	48	48
				実績値	45	23	25	24	
	歯科健診(1歳6か月児、3歳児健康診査時)		人	目標値	1400	1400	1400	1400	1400
				実績値	1331	1347	1334	1385	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	虫歯のない小学1年生の割合		%	目標値	30	30	30	30	40
				実績値	36.1	34.5	40.4	40.2	
計算根拠	虫歯のない小学1年生÷1年生数		達成率(%)	120.3	115.0	134.0	134.0		
			ランク	A	A	A	A		
			実数値	249/690	250/725	287/709	276/686		
タイプ	会計	一般会計		事業タイプ	単独事業		事業要員	正規職員	0.04
	経費区分	物件費						臨時・嘱託	
								※所要時間	
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	570	375	407	375	392			
	決算額	560	370	407	375	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	1歳6ヶ月児健診と3歳児健診の歯科保健指導に関しては母子保健法に基づき実施		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	1歳6ヶ月児健診と3歳児健診の歯科保健指導に関しては母子保健法に基づき実施		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>	
			事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
			事業名			
			根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	主な費用は、歯の専門家（歯科衛生士）への報酬であるため。			
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	この事業に対する国や県の補助制度もなく、母子保健法に基づいた市単独事業として実施していることから、受益者に負担を求めることは困難である。		
			根拠	幼児期における歯科保健指導を継続することにより、一人でも多くの子に予防行動の実践を促し虫歯にかかる幼児の罹患率を減らす。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠				

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 学校歯科保健事業(中学生)と1歳6か月児・3歳児健康診査、すくすく育児相談等にあわせ、虫歯予防や虫歯の早期発見、治療のために歯科相談、歯磨き指導を行う。	平成27年度計画 学校歯科保健事業(中学生)と1歳6か月児・3歳児健康診査、すくすく育児相談等にあわせ、虫歯予防や虫歯の早期発見、治療のために歯科相談、歯磨き指導を行う。また、幼児のフッ素塗布について検討する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	こんにちは赤ちゃん事業	事業コード	216
------------	-------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	心身の状態が不安定になりがちな出産後の時期に、母子が社会から孤立することを防ぎ、乳児の安全な育成環境の確保を図る。				
	概要	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞きくとともに、子育て支援に関する情報を提供する。また、母子の心身の状況や養育環境等を把握し、支援が必要な家庭に対し適切なサービスの提供を行う。				
	法令根拠	児童福祉法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	保健師、助産師による新生児訪問や健康づくり推進員による育児支援情報の提供をおこなう。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	訪問指導スタッフ数の確保(在宅保健師・助産師)		人	目標値	15	15	15	15	15
				実績値	14	15	13	11	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	声かけて訪問した率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	95.9	97.2	96.9	99.2	
	計算根拠	生後4か月までの乳児のいる家庭の訪問件数/生後4か月までの乳児のいる家庭の数		達成率(%)	95.9	97.2	96.9	99.2	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	650/678	631/649	653/674	588/593		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.95			
	事業タイプ	交付金事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	1,448	1,551	1,746	1,837	2,017	次世代育成支援対策交付金		
	決算額	1,440	1,510	1,746	1,837	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	母子保健法に基づく母子保健サービスの基本である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	母子保健法で、実施主体は市町村と位置づけられているため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	医療機関	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名	新生児訪問	根拠 新生児訪問サービスを行っている医療機関もあるが、対象が自院で出生した児であつたり、訪問エリアも限られており、極一部である。H25年度からは県から養育医療が移譲され低体重児の訪問は市が行う。
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>		事業名		根拠	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>		事業名		根拠	

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 保護者の育児不安の軽減や母子の健康増進のため、生後4ヶ月までの乳児のいる家庭を助産師や保健師および健康づくり推進員が訪問し、成長発達の確認や育児についての相談、情報提供を行います	平成27年度計画 保護者の育児不安の軽減や母子の健康増進のため、生後4ヶ月までの乳児のいる家庭を助産師や保健師および健康づくり推進員が訪問し、成長発達の確認や育児についての相談、情報提供を行います

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	1歳6か月児健康診査事業	事業コード	218
------------	--------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の增えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1978	終了年度	9999
	目的	1歳6か月児とその保護者に対して、健康診査と相談を実施し、成長・発達の正しい理解、病気や障害の早期発見や理解、病気の予防や対処法の理解など健康の保持増進を支援する。				
	概要	1歳6か月児を対象に、集団健診を実施する。				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	成長・発達について、専門職による計測、検査、診察、指導、相談を実施する。必要に応じて、医療機関や乳幼児育成指導事業の紹介を行う。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	健康診査実施回数		回	目標値	24	24	24	24	24
				実績値	24	24	24	24	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	健康診査受診率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	98.2	100	98.4	99.1	
	計算根拠	受診者数/対象者数×100		達成率(%)	98.2	100	98.4	99.1	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	658/671	688/688	664/675	675/681		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業費		正規職員		0.75					
		臨時・嘱託							
		※所要時間							
	【単位:千円】					補助金等名称			
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	予算額	2,100	2,030	2,185	2,368	2,392			
	決算額	2,040	2,010	2,095	2,343	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	母子保健法第12条により、市町村に実施が義務づけられている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	母子保健法第12条により、市町村に実施が義務づけられている	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業の性格上、専門職の配置が必要であり、その人件費がコストの主要な部分のため、削減は困難である。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	保護者の育児不安の軽減を目的として、母子保健法により市町村が実施すると定められた事業であるため、受益者に負担を求めることは困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	未受診理由を把握し、改善に努める。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	1歳6ヶ月児と保護者に対して、病気や障がい早期発見、早期対応するための健康診査や相談を実施する。アイアイ鯖江において集団健診を行い、気がかりな児には、きめ細やかな対応に心がけている。	平成27年度計画	1歳6ヶ月児と保護者に対して、病気や障がい早期発見、早期対応するための健康診査や相談を実施する。アイアイ鯖江において集団健診を行い、気がかりな児には、きめ細やかな対応に心がけている。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	<b>3歳児健康診査事業</b>	事業コード 219
------------	------------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の增えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿	831	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1995	終了年度	9999
	目的	3歳児とその保護者に対して、健康診査と相談を実施し、成長・発達の正しい理解、病気や障害の早期発見や理解、病気の子防や対処法の理解など健康の保持増進を支援する。				
	概要	3歳児を対象に、集団健診を実施する。				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	問診、計測、内科診察、歯科診察、個人相談、尿検査、視聴覚検査				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		健康診査実施回数	回	目標値	24	24	24	24	24	
				実績値	24	24	24	24		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		健康診査受診率	%	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	96	97.7	98.8	100		
		計算根拠	受診者数/対象者数×100	達成率(%)	96	97.7	98.8	100		
				ランク	A	A	A	A		
	実数値			672/695	679/695	672/680	710/710			
	タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員		0.77		
		事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
		経費区分	物件費		事業要員	※所要時間				
	事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
		予算額	2,314	2,192	2,376	2,591	2,707			
		決算額	2,248	2,100	2,295	2,555	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	母子保健法第12条により、市町村に実施が義務づけられている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	母子保健法第12条により、市町村に実施が義務づけられている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業の性格上、専門職の配置が必要であり、その人件費がコストの主要な部分のため、削減は困難である。しかし、通知に関しては予防接種などとあわせて行っており、コストの削減に努めている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	保護者の育児不安の軽減を目的として、母子保健法で市町村が実施すると定められた事業であるため、受益者に負担を求めることは困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	未受診理由を把握し、改善に努める。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 3歳児と保護者に対して、病気や障害を早期発見、早期対応するための健康診査や相談を実施する。アイアイ鯖江において集団健診を行い、気がかりな児に対するフォローなど、きめ細やかな対応に心がけている。	平成27年度計画 3歳児と保護者に対して、病気や障害を早期発見、早期対応するための健康診査や相談を実施する。アイアイ鯖江において集団健診を行い、気がかりな児に対するフォローなど、きめ細やかな対応に心がけている。また、検査機器を導入した視力検査を検討する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>-</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>-</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)																
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能																
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施																	



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	乳児一般健康診査事業	事業コード	220
------------	------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1984	終了年度	9999
	目的	乳児の月齢に応じた発育、発達、栄養状況を確認し、異常の早期発見、治療および必要な指導を行う。				
	概要	対象者（1か月児、4か月児、9～10か月児とその保護者）に受診票を交付し、県内医療機関で個別健診の方法により実施する。また、里帰り出産等県外での乳児健診にかかった費用の一部助成を実施する。				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 専門の医療機関において発達の節目に健康診査を委託			

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	健康診査受診票交付対象数（4か月児）		人	目標値	700	700	700	700	700
				実績値	704	659	659	632	
	健康診査受診票交付対象数（9～10か月児）		人	目標値	700	700	700	700	700
				実績値	642	706	659	633	
	健康診査受診票交付対象数（1か月児）		人	目標値	700	700	700	700	700
				実績値	695	644	662	623	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
乳児一般健康診査平均受診率		%	目標値	98	98	98	98	98	
			実績値	96.4	97.6	97.7	98.0		
計算根拠	1か月児・4か月児および9～10か月児健康診査の合計受診者数/合計受診票交付対象者数		達成率(%)	98.4	99.6	99.7	100		
			ランク	A	A	A	A		
			実数値	1968/2041	1960/2009	1934/1980	1835/1873		
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.29				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間					

事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称
	予算額	11,212	11,423	11,558	11,475	11,444	
	決算額	10,892	10,475	10,463	10,128	-	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	母子保健法第13条により、市町村に実施が義務づけられている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	母子保健法第13条により、市町村に実施が義務づけられている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
	根拠				
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	主な経費は、一般健康診査にかかる検査費用であるためコストを削減するとな ると、事業の実施に支障をきたすおそれがあるため。		
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	保護者の育児不安の軽減を目的として、母子保健法で市町村が必要に応じて実施 すべきと定められた事業で、市の単独事業として行っているため、受益者に負担 を求めることは困難である。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>		根拠	未受診者への勧奨により		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	1 か月児・4 か月児・9～10か月児の乳児の月齢に応じた成長、発達を確認し、異常の早期発見、早期対応するための健康診査を実施する。また里帰り等により、乳児健康診査を県外の医療機関で受診した費用についても助成を行う。	平成27年度計画	1 か月児・4 か月児・9～10か月児の乳児の月齢に応じた成長、発達を確認し、異常の早期発見、早期対応するための健康診査を実施する。また里帰り等により、乳児健康診査を県外の医療機関で受診した費用についても助成を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	妊婦一般健康診査事業	事業コード 222
------------	------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿	831	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1996	終了年度	9999
	目的	妊娠中の異常の早期発見と予防、胎児の健康状態の把握、B型肝炎の母子感染防止など、妊娠期における健康管理を支援する。				
	概要	妊娠届を提出した妊婦に対し、受診票を交付し、県内の医療機関において全ての妊婦に対し、14回を限度として全額公費負担の妊婦健診を実施する。また、里帰り出産等で県外での妊婦健診にかかった費用も一部助成を実施する。				
	法令根拠	母子保健法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	公費負担により、県内の医療機関と委託契約し実施する。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	妊婦一般健康診査受診票交付数	人	目標値		700	700	700	700	700
			実績値		714	713	681	686	
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	妊婦一般健康診査受診率	%	目標値		85	85	85	85	85
			実績値		84.2	79.9	81.5	74.7	
	計算根拠	年度内受診件数 / (14回分×受診票交付数)	達成率(%)		99.1	94.0	95.9	87.9	
			ランク		A	B	A	B	
実数値				8413/9996	7975/9982	7770/9534	7175/9604		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	補助(県)事業							
	経費区分	物件費							
事業費		【単位:千円】					補助金等名称		
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	妊婦健診費無料化事業費補助金(～H24)		
	予算額	59,137	62,285	60,858	60,851	63,357			
	決算額	57,500	56,185	54,485	51,474	—			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	母子保健法に基づく母子保健サービスである。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	母子保健法による市町村事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	健診内容は母子保健法に準じている。料金は県下統一単価である。妊娠届出時に配布することで、コストもかからない。さらに受診券が報告書を兼ね、用紙や配布方法を含めた事務コストの削減にもつとめておりこれ以上改善の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国の方針に基づき無料化された事業であるため、受益者から負担を求めることはできない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	妊娠届けを受付する際に適正受診を勧め受診率の向上を図る。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	妊婦健康診査受診票を交付し、妊娠中の疾病の予防、早期発見、早期治療のため妊婦健康診査を実施する。また、県外での里帰り出産に伴う健診費用についても助成を行います	平成27年度計画	妊婦健康診査受診票を交付し、妊娠中の疾病の予防、早期発見、早期治療のため妊婦健康診査を実施する。また、県外での里帰り出産に伴う健診費用についても助成を行います

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	予防接種事業	事業コード	223
------------	--------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1951	終了年度	9999
	目的	予防接種を実施し、免疫をつけることにより、感染症の流行的な発生を未然に防止する。				
	概要	定期の予防接種として、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、3種混合、ポリオ、BCG、麻しん風しん1期・2期、日本脳炎、2種混合、子宮頸がん予防ワクチン、高齢者インフルエンザを実施する。(ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンは平成25年度から定期の予防接種となった) 平成25年度には、任意の予防接種で、成人の風しん予防接種費用の一部助成と高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部助成を実施した。平成26年度も引き続き実施する。				
	法令根拠	予防接種法、感染症予防法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	対象者への通知や接種勧奨は、市で実施。接種については、市内指定医療機関に委託契約し、実施。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	個別予防接種 指定医療機関数	医療機関	目標値		34	34	34	34	34
			実績値		35	37	37	40	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	予防接種接種率	%	目標値		90	90	90	90	90
			実績値		89.6	88.9	87.2	89.4	
	計算根拠	受診者数/対象者数×100 (H25から、日本脳炎特例者第1期の積極的勧奨が行き渡ったことで、対象者に含んでいる。また、新たに定期接種となったヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンも対象者に追加している。	達成率(%)		99.6	98.8	96.9	99.3	
			ランク		A	A	A	A	
実数値				8161/9106	7917/8906	9,358/10,730	14,782/16,536		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業費	区分	【単位:千円】					補助金等名称		
		H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
		予算額	162,714	201,047	188,870	173,049		178,598	
	決算額	135,269	200,697	174,692	142,387	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	予防接種法に基づく予防接種である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	予防接種法により、実施主体は市町村である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	乳幼児健診、その他母子保健事業の通知をセットにして通知し、郵便料の軽減に努めている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	A類疾病分に関しては接種費用の9割が、B類疾病分に関しては接種費用の2~3割程度が、地方交付税で手当される。法律に基づき市の事業として実施しており、さらに受益者に負担を求めることは困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	未接種者対策として、1歳6か月児・3歳児健康診査時、4歳児、就学前に接種勧奨を実施。未接種者に対する再通知も随時実施。医療機関や保育所・幼稚園・学校との連携、広報・ホームページの活用など行っており、これ以上向上させる余地はない。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	未接種者対策として、幼児健診・就学時健診などでの接種勧奨、未接種者に対する再通知、医療機関・保育所・幼稚園・学校との連携、広報・ホームページの活用を行う。	平成27年度計画	未接種者対策として、幼児健診・就学時健診などでの接種勧奨、未接種者に対する再通知、医療機関・保育所・幼稚園・学校との連携、広報・ホームページの活用を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	

〈不可能選択理由〉

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	特定疾患特別見舞金	事業コード	272
------------	-----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	長期療養中の特定疾患罹患者に見舞金を支給し、患者の心身の負担を軽減し福祉の増進を図る。				
	概要	特定疾患のため6月以上入院し、その治療を受けている特定疾患罹患者に対し見舞金を支給する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 長期療養中の特定疾患罹患者に対し、見舞金を支給。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	見舞金申請者に対する支給率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	0	0	100	100	
	計算根拠	見舞金支給者数/見舞金申請者数		達成率(%)	-	-	100	100	
				ランク	-	-	A	A	
			実数値	0	0	11/11	10/10		
タイプ	会計	一般会計		事業要員					
	事業タイプ	単独事業		正規職員					
	経費区分	扶助費		臨時・嘱託					
				※所要時間	8				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	180	150	330	360	360			
	決算額	0	0	330	300	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	特定疾患罹患者への負担軽減となるためニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	医療費等に対する負担軽減であるため行政が行うものである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	特定疾患罹患者の負担軽減を目的としているため削減する余地はない。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	特定疾患罹患者の申請主義である。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	特定疾患罹患者からの申請に基づき、見舞金を支給し、入院費の負担軽減を図る。	平成27年度計画	特定疾患罹患者からの申請に基づき、見舞金を支給し、入院費の負担軽減を図る。なお、H27年度に制度の見直し予定されており、見直された内容で対応する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	がん検診事業	事業コード	300
------------	--------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1982	終了年度	9999
	目的	定期的ながん検診受診により、がんの早期発見を図り、適切な治療を促し、死亡率の低下に努める。				
	概要	肺、胃、大腸、子宮、乳、前立腺がん検診を地区公民館およびアイアイ鯖江等で実施する集団検診および指定医療機関で実施する個別検診のいずれかで受診できる機会をつくる。また、がんの早期発見、早期治療につながるよう精密検査の方には、結果通知後、再受診勧奨を行ない、適切な治療を促す。				
	法令根拠	健康増進法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	受診券発行・企画・受付等は市が行い、実際の検診については、健康管理協会委託での集団検診、および指定医療機関での個別検診として実施				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	検診回数(集団検診)(半日1回)		回	目標値	182	182	182	251	251
				実績値	181	179	250	203	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	市が実施するがん検診受診率		%	目標値	20	22.5	27.5	28	38
				実績値	21.1	26.4	27.4	25.4	
	計算根拠	胃・肺・大腸・子宮・乳がんの合計受診者率(国の報告値)/がん検診数(ただし、職域における受診者数は含まない)(H26からは、70歳未満の受診率)		達成率(%)	105.5	117.3	99.6	90.7	
				ランク	A	A	A	B	
			実数値	105%/5	132%/5	137%/5	127%/5		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	1.4			
	事業タイプ	補助(国)事業			臨時・嘱託	0.4			
	経費区分	物件費			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	48,662	60,413	64,007	63,898	65,950	がん検診受診者拡大事業、市町検診受診率アップ推進事業、がん検診受診勧奨による事業、がん検診推進		
	決算額	48,043	60,413	64,007	63,898	—			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	がんは、本市の死因の1位であり、2人が1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっている。このため、当該検診による早期発見により、早世の予防が重要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	健康増進法により、市が実施することと定められている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。  <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。  <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	事業名				
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	受診者数や受診率の向上を目指しているところであり、削減の余地はないと考える。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 補助金等の活用		根拠	(県費)がん検診受診者拡大事業、受診率アップ推進事業、事業所出前検診事 業、がん検診受診勧奨センター事業、(国)がん検診推進事業、働く世代の女性 支援のためのがん検診推進事業		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		根拠	受診の啓蒙活動や未受診勧奨を充実することで、受診率向上が見込まれる。精密 検査受診率向上に向け、精密検査の重要性の理解を深められるよう啓蒙活動と働 く女性世代への受診勧奨を実施している。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	無料クーポン券対象者の受診率向上や働く世代のいる小規模事業所への休日検診の啓発の強化および小学校低学年の保護者への啓発強化による受診率向上を図る。また、精密検査未受診者への受診勧奨を強化し、精密検査受診率向上を図る。	平成27年度計画	無料クーポン券対象者の受診率向上や働く世代のいる小規模事業所への休日検診の啓発の強化および保育所・幼稚園、小学校等低学年の保護者への啓発強化による受診率向上を図る。また、精密検査未受診者への受診勧奨を強化し、精密検査受診率向上を図る。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  <input type="checkbox"/> 一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	おとな口腔衛生事業	事業コード	312
------------	-----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		健診・相談体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2003	終了年度	9999
	目的	う蝕や歯周病の予防、歯の喪失防止(口腔機能の低下防止)、生活習慣の健全化等による歯質強化を図る。				
	概要	20歳以上の方を対象に健康診査時にあわせて、歯周疾患検診、歯科相談、歯科保健指導を実施する。				
	法令根拠	健康増進法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	歯科医療機関に一部委託(歯周疾患のみ)				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	歯科健診実施回数		回	目標値	8	8	4	4	4
				実績値	8	5	4	4	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	歯周疾患検診受診者数		人	目標値	180	180	120	120	120
				実績値	185	145	124	108	
	計算根拠	H21途中から県内どこの歯科医療機関でも検診ができるよう県事業が実施されたことにより、H23から実施回数を減らした。			達成率(%)	102.8	80.5	103.3	90.0
				ランク	A	B	A	B	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.04			
	事業タイプ	補助(県)事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	495	333	177	172	173	健康増進事業費補助金		
	決算額	400	300	177	138	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	歯科健診の周知をすると、多数申し込みがある。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	老人保健法を引き継ぐ健康増進法により歯周疾患が定められているので、市が実施するのは妥当である（法令に基づく裁量事業）。		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>	
			事業名	・妊産婦歯科検診事業・20歳代の歯科検診定着事業		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の事業は、国からの補助の確定が年度当初は不確定であり、実施決定は夏頃になるため。		
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
			事業名			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	診察・指導が必要であり、歯の専門家に依頼する必要がある。また他の市町と比較しても歯科医師・歯科衛生士への委託料は変わらず、妥当と考える。			
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がなく、また、新たに受益者の負担を求めることにより、希望者が減るおそれがある。		
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	う蝕や歯周病の予防、歯の喪失防止(口腔機能の低下防止)、生活習慣の健全化等について周知の徹底を図り、機能者の拡大をめざす。	

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	う蝕や歯周病の予防、口腔機能の低下防止や生活習慣の健全化等による歯質強化を図るため、健康診査にあわせ歯周疾患検査、歯科相談や歯科保健指導を実施する。県事業についても周知し受診数を把握しながら効果的に実施する。	平成27年度計画	う蝕や歯周病の予防、口腔機能の低下防止や生活習慣の健全化等による歯質強化を図るため、健康診査にあわせ歯周疾患健診、歯科相談や歯科保健指導を実施する。県事業についても周知し受診数を把握しながら効果的に実施する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	食生活改善推進事業	事業コード	321
------------	-----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		831
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する	健診・相談体制の充実	
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	望ましい食行動や食習慣の理解と個人が実践できる力(自己管理能力)を身につけ、食事を楽しみ、こころ豊かに健康な暮らしを営むことができるよう支援する。				
	概要	食生活改善推進員養成講座・育成講座、地域食生活改善活動等を通して、望ましい食生活について教育、啓蒙を図る。				
	法令根拠	健康増進法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
		内容	食生活改善推進員関係(養成講座・育成講座・研修会)各種栄養指導(食の健康教室・栄養実習など)			

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		・食の健康教室、栄養実習、食生活改善推進員養成講座・育成講座等の各種栄養指導の実施回数	回	目標値	70	70	70	70	70	
				実績値	71	72	79	92		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		・食の健康教室、栄養実習・栄養改善講座等の各種栄養指導の受講者数	人	目標値	1700	1700	1800	1800	1800	
				実績値	2117	1774	2312	2699		
		計算根拠	各種栄養指導の年間の受講者	達成率(%)	124.5	104.3	128.4	149.9		
				ランク	A	A	A	A		
	実数値									

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	1.62
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	

事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称
	予算額	1,478	1,401	1,543	1,491	1,330	
	決算額	1,180	1,108	1,161	1,245	-	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	栄養の偏りや食生活の乱れによって生活習慣病の増加が予測される。そこで食について自ら考える習慣を身につけ、規則正しい食生活習慣の定着に向けた知識の普及啓発は、生活習慣病予防につながると考えている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	生活習慣病はこどもの時から予防する必要がある、個人を基本に、全市規模で家族、地域で取り組む必要があるため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	専門家による教育・講座を実施する必要があり、コストを削減するとなるとその運営に支障をきたすおそれがある。	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がないため。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	行動変容を目的とした栄養指導をし、継続的に取り組むことが大切。	

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み これまでの取り組みを継続的に実施しつつ、食生活に影響を受けるもの(食習慣・地域特性(風土・歴史)社会環境(食産業)等)を再度見直し、個々人に合わせた、具体的な栄養指導の実施にて、生活習慣病予防・重症化予防に努める。	平成27年度計画 これまでの取り組みを継続的に実施しつつ、食生活に影響を受けるもの(食習慣・地域特性(風土・歴史)社会環境(食産業)等)を再度見直し、個々人に合わせた、具体的な栄養指導の実施にて、生活習慣病予防・重症化予防に努める。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>-</td> <td>可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>-</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	取組選択	-	可能	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)																
取組選択	-	可能	不可能	不可能	不可能	不可能																
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施																	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	特定不妊治療費助成事業	事業コード 2067
------------	-------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 子育て		812

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	不妊治療のうち、体外受精および顕微授精については、医療保険が適用されず治療費が高額なため、その経済的負担の軽減を図り、治療を受ける機会を増やす。				
	概要	一定の要件に該当する方に、1年度につき1回あたり10万円を限度に年3回まで、助成金を交付する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 特定の不妊治療（体外受精および顕微授精）を受け、助成金の交付対象者となり得る夫婦の申請により、1年度あたり3回までの助成をおこなう。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	制度の周知活動（広報・HP掲載回数）		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2	2	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	助成対応率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	助成件数/申請件数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値		73/73	68/68	58/58	85/85		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
事業費			正規職員						
			臨時・嘱託						
			※所要時間	96					
		【単位:千円】				補助金等名称			
区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)				
予算額	6,298	6,135	4,865	7,027	5,006				
決算額	6,297	6,135	4,865	7,027	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	啓蒙活動や健康診査と同時受診による利便性の向上などに努めている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	少子化対策として、重要な施策である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	特定不妊治療費助成事業	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	県の事業の申請後に、残りの治療費を助成しており、経済的負担軽減のために必要である。	
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	経済的負担を軽減し、こどもを生み育てやすい環境づくりを推進するための助成制度であるため、コストを削減することは困難である。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	経済的負担を軽減し、こどもを生み育てやすい環境づくりを推進するための市独自の助成制度であるため。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	対象となる市民が限定されているため。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 内容拡大
	平成26年度取組み	保険診療がきかず高額な診療となる体外受精、顕微授精に対して、1回あたり10万円を限度に、年度内3回を限度に助成している。	平成27年度計画	保険診療がきかず高額な診療となる体外受精、顕微授精に対して、1回あたり10万円を限度に、年度内3回を限度に助成している。 女性の特定不妊治療とあわせて、男性不妊治療費の助成を行う。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	一般健康診査事業	事業コード	2538
------------	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	健康診査の実施により生活習慣病の早期発見、早期治療に努め、心身の健康の保持増進を図る。				
	概要	健康診査を受ける機会のない20歳から39歳の市民および生活保護受給者を対象に特定健康診査の検査項目と同様に実施する。				
	法令根拠	健康増進法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	集団健診会場で、肝炎ウイルス検査、骨密度測定などの検査項目と併せて希望者に実施できるよう、厚生連に健診実施から結果通知までの業務委託を実施。結果通知後の必要な方への受診勧奨や健康相談等の保健事業は、直営で実				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		集団健診実施回数(半日1回)	回	目標値	50	50	50	50	50	
				実績値	52	55	50	44		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		健診受診者数	人	目標値	150	150	150	150	150	
				実績値	139	119	145	121		
		計算根拠 20-39歳で健診を受ける機会のない方および生活保護受給者の5%	達成率(%)	92.7	79.3	96.7	80.6			
			ランク	B	C	A	B			
	実数値									
	会計	一般会計								
	事業タイプ	負担金(県営): 普建								
	経費区分	物件費								
	事業要員	正規職員	0.4							
		臨時・嘱託	0.2							
		※所要時間								
		【単位:千円】								
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称			
	予算額	1,040	1,956	1,155	1,107	682				
	決算額	861	842	1,051	862	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	当該健診以外に受診機会がないためニーズはあると考える。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	生活保護受給者受診は、健康増進法に基づき市が実施する事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	各種健康保険組合	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	労働安全衛生法に基づく一般健康診断	
		根拠	中小企業のパート、臨時職員および国保加入者は健診を受ける機会がない		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	国保年金課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
事業名			人間ドック事業		
根拠		国保加入者は、対象者の一部であり希望者を対象としている			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	経費の主なものは健診費用であり、コストを削減するとなると事業の実施に支障をきたすおそれはある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	生活保護受給者対象者は、県の補助制度がある。現在一部の受益者負担を課しているが更なる負担を求めた場合、受診率が低下するおそれがある。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	20-39歳の節目には、節目健診として自分の健康づくりへの関心を早期から向上させる。また、40歳以上になっても継続受診の意識づけとすることで医療費軽減を目指す。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	継続して生活保護受給者への案内や受診勧奨を実施する。更に、若年者の受診行動の習慣化により40歳以上の特定健診受診率向上を図る。	平成27年度計画	継続して生活保護受給者への案内や39歳国保加入者の受診勧奨啓発を実施する。更に、若年者の受診行動の習慣化により40歳以上の特定健診受診率向上を図る。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 一者随契等の特定の相手先への委託事業のため					
年度	H22(2010)		H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-		不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	後期高齢者健康診査事業	事業コード 2539
------------	-------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿	831	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	健康診査の実施により生活習慣病の早期発見、早期治療に取り組めるよう、また、心身の健康の保持増進ができる。				
	概要	健康長寿な高齢者(75歳以上)を目指し、生活習慣病の早期発見、疾病の悪化防止を図る。また、健診から生活指導および治療までかかりつけ医のもと一体的に支援できる個別健診での受診体制を確保する。				
	法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律				
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
内容	県医師会に委託することで、市内外の指定医療機関で受診できる体制。(市内29ヶ所)指定医療機関での受診は、健診受診から結果通知および生活習慣病の早期発見、早期治療、悪化防止まで一環とした体制の中で支援できる。受診					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	指定医療機関(個別健診)		箇所	目標値	29	32	32	32	32
				実績値	31	283	297	294	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	健診受診率		%	目標値	27	27	20	20	20
				実績値	18.7	17.8	19.1	20.1	
	計算根拠	健診受診者数÷健診対象者数		達成率(%)	69.3	65.9	95.5	100	
				ランク	C	C	A	A	
			実数値	1432/7663	1410/7911	1531/8014	1499/7467		
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.3				
	事業タイプ	補助(国)事業		臨時・嘱託	0.2				
	経費区分	物件費		※所要時間					
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	18,195	20,540	22,224	19,229	20,351	後期高齢者保健事業費補助金		
	決算額	11,060	15,009	16,614	15,803	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	当該健診以外に受診機会がないためニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	後期高齢者医療広域連合の補助制度を利用して市が実施する事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	福井県後期高齢者広域連合から事業実施の委託を受けているため。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	福井県後期高齢者広域連合からの委託事業であるため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	福井県後期高齢者広域連合からの委託事業であり、H23からは、被保険者の健康長寿を目指し健診項目の充実および受診勧奨の強化と医療費削減を図る。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	継続して事業を実施し、受診率増加を図る。血糖値や腎機能低下者への受診勧奨の徹底を図る。	平成27年度計画	継続して事業を実施し、受診率増加を図る。血糖値や腎機能低下者への受診勧奨の徹底を図る。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	特定健康診査 (国民健康保険会計)	事業コード 2590
------------	-------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 健診・相談体制の充実	4042
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿	831	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	40歳～74歳の鯖江市国民健康保険被保険者が特定健康診査を受診することで、メタボリックシンドローム予防に向けた取り組みや生活習慣病の重症化を予防する。				
	概要	40歳から74歳までの被保険者を対象に内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防および重症化予防を目的として内臓脂肪症候群の該当者・予備群を的確に把握するための健康診査を実施する。				
	法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律				
実施形態	現在	民間等委託 (一部)				
内容	集団健診、個別健診のいずれかで受診 (受診期間: 5月～3月) できるよう、健診業務は、県医師会の指定医療機関と厚生連に委託して実施。また、健康診査とがん検診のセット健診として実施し、住民の利便性を図る。					

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		特定健診(集団健診) 実施回数	回	目標値	50	50	50	50	50
				実績値	52	55	50	44	
		特定健診(個別健診) 会場数	箇所	目標値	32	32	32	32	32
				実績値	31	283	300	297	
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		特定健診受診率	%	目標値	40	50	65	32.5	35.0
				実績値	24.2	28.2	30.0	32.1	
	計算根拠 特定健診受診者/特定健診対象者 ※H25より「鯖江市特定健康診査等実施計画」において目標値の見直しを行った。	達成率(%)	60.5	56.4	46.2	98.8			
		ランク	C	C	C	A			
		実数値	2702/11163	3155/11202	3368/11243	3614/11242			
タイプ	会計	国民健康保険事業特別会計		事業要員	正規職員	0.7			
	事業タイプ	補助(国)事業		事業要員	臨時・嘱託	0.2			
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	32,407	30,735	36,790	34,961	38,665	特定検診受診体制向上事業(特定検診・がん検診受診券統一化)		
	決算額	17,370	27,867	29,226	28,635	-	国民健康保険特定健康診査(保健指)		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者の医療の確保に関する法律により実施が義務付けられている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	高齢者の医療の確保に関する法律により、医療保険者に実施が義務付けられているため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	事業主	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	事業主健診	
			根拠	労働安全衛生法	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	国や県の補助事業として実施しているため。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助事業として実施しているため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	健康診査の重要性に関する啓蒙の強化および、未受診者対策の強化により受診者拡大につながる可能性はある。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 前年度同様に、継続して実施する。未受診者対策を継続して実施し、受診勧奨の普及啓発を強化する。	平成27年度計画 前年度同様に、継続して実施する。また、受診勧奨を強化し、未受診者対策を継続して実施する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	特定保健指導事業 (国民健康保険会計)	事業コード	2801
------------	---------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する	健診・相談体制の充実	
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		831
	「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進		健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	40歳～74歳の鯖江市国民健康保険被保険者でメタボリックシンドロームの発症リスクが高い人に生活習慣病予防や重症化予防ができるよう保健指導を行う。				
	概要	40歳～74歳までの鯖江市国民健康保険被保険者で特定健診を受診した結果からメタボリックシンドロームの該当者・予備群を抽出し、これらの対象者がメタボリックシンドローム予防や生活習慣病の重症化予防のための行動変容につながるよう保健指導を行う。				
	法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律				
	実施形態	現在	民間等委託 (一部)			
	内容	特定保健指導実施担当課は、専門職の配置及び健康診査の実施を健康課で実施している。また、国保年金課との連携が不可欠な状態である。ただ、人材の確保が担当課では不足しているため、民間に業務を一部委託し実施している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	特定保健指導実施機関数		箇所	目標値	20	25	30	35	37
				実績値	9	10	9	10	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	特定保健指導実施率		%	目標値	30	45	45	25	30
				実績値	9.7	18.2	9.9	26.9	
	計算根拠	動機付け支援利用者数+積極的支援利用者/検診受診者の内階層化により動機付け支援の対象者+積極的支援の対象者×100 ※H25より鯖江市特定健康診査等実施計画(第2期)策定		達成率(%)	32.3	40.4	22.0	107.6	
				ランク	C	C	C	A	
			実数値	39/403	77/424	36/365	119/442		
タイプ	会計	国民健康保険事業特別会計			事業要員	正規職員	0.4		
	事業タイプ	補助(国)事業				臨時・嘱託	1		
	経費区分	物件費				※所要時間			
				【単位:千円】					
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	7,826	3,272	6,819	13,527	8,918	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金		
	決算額	750	969	1,153	5,306	-	国民健康保険調整交付金(保険事業)		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者の医療の確保に関する法律により実施が義務付けられている	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	高齢者の医療の確保に関する法律により実施が義務付けられている	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	特定保健指導の基準が定められているため、これをクリアするためのコストは必要であり、削減することが困難。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国(1/3)と県(1/3)の補助がある。(自己負担額は、今年度から無料としている。自己負担額の徴収より、特定保健指導利用することで生活習慣病予防や重症化予防への生活習慣改善に向けた行動変容は、将来の医療費削減につながると思われる。)		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	外部委託をして実施しているが、市保健師、管理栄養士が事業に従事することで、一部市直営での特定保健指導実施によって利用率アップが図られることが予測される。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 継続して直営および委託業者による特定保健指導を実施する。健診結果で受診勧奨判定値がある人には、医療機関への早期受診勧奨を徹底し、早期治療、生活習慣病の重症化予防を図る。特に重症化予防として高血糖者、腎機能低下者への継続した訪問指導を実施する。	平成27年度計画 継続して直営および委託業者による特定保健指導を実施する。健診結果で受診勧奨判定値がある人には、医療機関への早期受診勧奨を徹底し、早期治療、生活習慣病の重症化予防を図る。特に重症化予防として高血糖者、腎機能低下者への継続した訪問指導を実施する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	

〈不可能選択理由〉



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	鯖江市生活習慣病予防事業 (訪問事業)	事業コード	3147
------------	---------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4042
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する	健診・相談体制の充実	
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		831
	「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進		健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2013	終了年度	2017
	目的	生活習慣病による国保医療費が増大している中、特に人工透析患者を増やさないために、重症化疾病に移行するリスクの高い人を個別訪問し、生活習慣改善指導を継続して行い、医療費軽減を図る。				
	概要	前年度検診結果から透析への重症化リスク者に対し、管理栄養士が個別訪問により、医療機関への受診勧奨および生活習慣改善指導を行う。				
	法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律				
	実施形態	現在	民間等委託 (全部)			
	内容	プロポーザルによる業者選定により、管理栄養士が個別訪問・生活指導を行う。				

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	訪問件数			件	目標値				300	450
					実績値				287	
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	訪問指導率			%	目標値				100	100
					実績値				94.4	
	計算根拠	訪問指導者数/訪問対象者数(通院中の拒否者を除く)＝訪問指導率			達成率(%)				94.4	
					ランク				B	
				実数値				271/287		
タイプ	会計	国民健康保険事業特別会計			事業要員	正規職員	0.3			
	事業タイプ	補助(国)事業				臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等				※所要時間				
					【単位:千円】					
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称			
	予算額				4,830	4,700	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金			
	決算額				3,299	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	自覚症状がないため、放置することで人口透析につながり、日常生活や医療費の増大により生活の質の低下を招きやすくなるため
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	医療費の増大が見込まれるため、早期に医療費軽減の対応を行うことが急務であるため
効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	国保年金課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		事業名	特定保健指導	
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	国の補助事業として実施しているため。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 補助金等の活用	根拠	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫 (1/3) および県費負担金 (1/3)	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	医療機関との連携強化により成果が向上する余地はあると思われる。	

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成27年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成26年度取組み	重症化リスクの高い高血糖者や腎機能低下者への訪問を継続し、医療費削減を図る。	平成27年度計画	重症化リスクの高い高血糖者や腎機能低下者への訪問を継続し、医療費削減を図る。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	<input type="text" value="0"/>
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	休日当番医制運営事業	事業コード	258
------------	------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4043
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		地域医療体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	1975	終了年度	9999
	目的	在宅当番医制の普及、定着を図る。				
	概要	祝日、休日の午前9時から午後5時まで、市内2医療機関で診療を実施する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
	内容	市民が安心して適切な医療サービスを受けられる診療体制の確保。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	開設日数		日	目標値	71	71	71	71	71
				実績値	71	71	72	71	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	休日診療対応率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	休日診療開設実施医療機関数/休日診療開設予定医療機関数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	144/144	142/142	144/144	147/147		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	3,214	3,217	3,220	3,220	3,220			
	決算額	3,214	3,217	3,220	3,220	-			
			【単位:千円】						
事業費	正規職員								
	臨時・嘱託								
	※所要時間	8							

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	休日、年末年始に開業している医療機関が少ないので、市民のニーズは高いといえる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	救急体制は、公益性がたかく、不採事業のため、市の関与が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	鯖江市医師会との連携が重要であり、コストを削減した場合には、運営上支障をきたすおそれがある。			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度はなく、また、市民が安心して適切な医療サービスを受けられる診療体制を確保を市の単独事業として実施しているため。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>		根拠	休日にも適切な医療サービスが受けられる体制が整っている。		

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	鯖江市医師会との連携により、祝日、休日における適切な医療体制の確保に努める。	平成27年度計画	鯖江市医師会との連携により、祝日、休日における適切な医療体制の確保に努める。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託事業のため"/>					
年度	H22(2010)		H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)
取組選択	-		不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	鯖江市医師会運営費補助金	事業コード 262
------------	--------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 地域医療体制の充実	4043
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	医師会員の医療技術の向上、浸透や育成を通して、市民の健康管理および健康思想の普及を図る。				
	概要	鯖江市医師会の運営費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	市民への医療知識の啓蒙のため、市単独事業として鯖江市医師会との連携を図り、公的助成を実施。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	市民公開講座		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	計算根拠	市民公開講座開催回数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
	事業要員	正規職員							
		臨時・嘱託							
		※所要時間	8						
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	270	270	270	270	270			
	決算額	270	270	270	270	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	安心して医療が受けられる医療技術や医療関連相互の連携を求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	団体の活動を公的助成することにより医療技術が充実し、市民福祉の向上が期待 できるため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	鯖江市内の医療機関の医療技術の浸透を目的とした情報交換を行っている医師会 の運営費の補助であり、削減の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がないため		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	市民の健康に携わる事柄について、個々の医師に依頼することは困難であり、鯖 江医師会事務局を通じる形態をとることによって事業が円滑に実施されている。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 市民の健康管理や健康思想の普及を図るため、市民公 開講座等開催に対する運営費補助金を交付する。	平成27年度計画 市民の健康管理や健康思想の普及を図るため、市民公 開講座等開催に対する運営費補助金を交付する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助&lt;br/&gt;金や交付金事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	鯖江市歯科医師会運営費補助金	事業コード	264
------------	----------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4043
	重点施策体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する	地域医療体制の充実	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	歯科医師会の医療技術の向上、浸透や育成を通して、市民の口腔衛生管理および歯科思想の普及を図る。				
	概要	鯖江市歯科医師会の運営費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	市民への歯科保健思想の啓蒙および普及を図るために公的助成を行う。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	歯の健康フェスタ		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	計算根拠	歯の健康フェスタ開催回数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	8

事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称
	予算額	63	63	63	63	63	
	決算額	63	63	63	63	-	

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	安心して歯科医療行為が受けられるような医療技術や医療機関の相互の連携が求 められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	団体の活動を助成することによって歯科医療技術が充実し、住民の福祉の向上が 期待できるため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>		根拠	市内歯科医療機関の医療技術の向上や浸透を目的とした情報交換を行っている運 営費の一部補助であり、削減の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がないため		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	市内の歯科医師が加入している団体であり、市民の口腔衛生管理および歯科保健 思想の普及を図る上での事業と対象者として妥当である。		

ACTION	【平成26年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み 歯科保健事業の充実と啓発の推進を図るため、歯の健 康フェスタ開催等に対して運営費補助金を交付する。	平成27年度計画 歯科保健事業の充実と啓発の推進を図るため、歯の健 康フェスタ開催に対して運営費補助金を交付する。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>							〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助&lt;br/&gt;金や交付金事業のため"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	



平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	病院群輪番制病院運営事業	事業コード	268
------------	--------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4043
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する		地域医療体制の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	休日および夜間における重症患者の診療体制を確保し、市民の不安の解消に努める。				
	概要	休日および夜間に救急医療の受け入れ体制をとっている医療機関（病院群輪番）に対し、人件費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	二次救急医療機関の確保のため、嶺北地区市町村と按分して運営費を補助し、休日および夜間の救急医療体制を確保。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	休日における二次救急医療機関の確保数		医療機関	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	計算根拠	休日における二次救急医療の確保		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間		10			
【単位:千円】									
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	1,033	1,005	1,093	1,093	1,027			
	決算額	1,005	992	1,093	1,027	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	医療技術の進歩、市民の健康意識の高まりによりいつでも受けられる医療体制が 求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	平成16年までは国の救急医療対策事業実施要綱に基づく補助対象事業であった が、平成17年度から補助は廃止された。救急医療施設や県との円滑な連携体制の 調整に市の関与が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	二次救急医療機関の所要額を嶺北地区の市町村で按分して算出しているの で、減額等は困難である。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がないため。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	二次救急のため直接的に成果を向上させる余地はない。	

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	嶺北地区市町との協力により、二次救急医療体制の確 保・運営に努める。	平成27年度計画	嶺北地区市町との協力により、二次救急医療体制の確 保・運営に努める。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助 金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	小児救急医療支援事業	事業コード 269
------------	------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 保健医療	基本施策 健康づくりを充実する	実施施策 地域医療体制の充実	4043
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 子育て		812

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2004	終了年度	9999
	目的	夜間における小児救急患者の療養体制を確保し、市民の不安の解消に努める。				
	概要	夜間に小児救急医療の受け入れ体制をとっている医療機関（小児輪番）に対し、人件費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	医師・看護師の夜間勤務および小児救急電話相談の実績に基づき、県内の医療機関に補助金を交付する。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		夜間における重症の小児救急患者に対するための医療機関の確保数	医療機関	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	計算根拠	夜間における重症の小児救急医療の確保		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	補助(県)事業							
	経費区分	補助費等							
	事業要員	正規職員							
		臨時・嘱託							
		※所要時間	10						
	【単位:千円】								
事業費	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称		
	予算額	765	696	780	1,038	1,092	小児救急医療支援事業補助金		
	決算額	660	696	780	1,017	-			

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠 少子化、核家族により、子育てに不安を持つ保護者が増加しており、小児救急医療への必要性が高まっている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠 国の救急医療対策事業実施要綱に基づき事業であり、救急医療機関や県との円滑な連携体制の調整に市の関与が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名 根拠	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事務事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名 根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	小児救急医療機関の所要額を嶺北地区の市町村で按分して算出しているため、減額は困難である。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する 方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	県の補助(2/3)を受けて行っている事業であるが、今以上の補助を受けることはむずかしい。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	夜間の救急医療患者の受入れ態勢が確保されている。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	嶺北地区市町村との連携により、小児救急医療機関の確保・運営に努める。	平成27年度計画	嶺北地区市町村との連携により、小児救急医療機関の確保・運営に努める。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施		

〈不可能選択理由〉

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H25 事業名	武生看護専門学校運営費補助金	事業コード	2977
------------	----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4043
	重点施策体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	保健医療	健康づくりを充実する	地域医療体制の充実	

PLAN(計画)	部署名	健康課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	地域医療に携わる優秀な看護師の人材育成を図る。				
	概要	武生看護専門学校の運営費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	武生看護専門学校の運営費について定額の補助を行う				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		※設定困難		目標値						
				実績値						
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
		入学生数	人	目標値	35	35	35	35	35	
				実績値	36	34	33	38		
		計算根拠		達成率(%)	102.9	97.1	94.3	108.6		
				ランク	A	A	B	A		
			実数値							
	会計	一般会計								
	事業タイプ	単独事業								
	経費区分	補助費等								
	事業要員	正規職員								
		臨時・嘱託								
		※所要時間	8							
		【単位:千円】								
	区分	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	補助金等名称			
	予算額	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000				
	決算額	1,000	1,000	1,000	1,000	-				

平成26年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	丹南地区で唯一の看護専門学校であるため市民のニーズは高い	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	教育体制の充実には、市の関与が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	丹南地区で唯一の看護師を養成する専門学校の運営費の一部補助であり、削減の 余地はない。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県の補助制度がないため	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	毎年、鯖江市からも入学者があり、看護師を目指す人材を養成している。

ACTION	【平成26年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成27年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成26年度取組み	丹南地区で唯一の看護専門学校の運営費の一部補助することにより医療従事者の確保に努める。	平成27年度計画	丹南地区で唯一の看護専門学校の運営費の一部補助することにより医療従事者の確保に努める。

【H27提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施	未実施			